いわて木づかい住宅普及促進事業補助金申請書

チェックシート（住宅新築）

本チェックシートを申請書類と併せてご郵送ください。

申請書類に不備があると、申請承認までお時間を要しますのであらかじめご了承ください。

**【住宅を新築する場合】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **必 須 書 類** | いわて木づかい住宅普及促進事業補助金（新築）交付申請書（様式第１－1号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書 | □ |
| 金融機関との金銭消費貸借契約書の写し | □ |
| 建設業者、工務店との工事請負契約書の写し（令和５年４月１日以前に契約を締結している場合、令和５年４月１日以降に工事着工したことを証する書類→工事看板に年月日が入った写真等） | □ |
| 建築基準法第６条第１項又は同法第６条の２第１項に規定する建築確認済証の写し（同法第６条第1１項に規定する建築確認申請書の写し（図面を除く。）を添付） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（新築）（様式２ー1号） | □ |
| いわて木づかい住宅普及促進事業県産木材使用数量調書（新築用）（様式５ー1号） | □ |
| 県産材証明書（岩手県産材産地証明書等）（完成後の提出可） | □ |
| 委任状（施主が複数の場合、代表者に交付のすべてを委任する場合） | □ |
| **必要に応じて提出する書類** | 【ＪＡＳ等加算】　JAS材や森林認証材の出荷証明書、納品書、認証工場の認証書 | □ |
| 【次世代木材利用創出加算】住宅に居住する全ての者が記載された住民票の写し（※補助金交付申請時点で妊婦がいる世帯は、母子健康手帳の写し） | □ |
| 【省エネ及びバリアフリー加算※】一定の性能を有する住宅の場合、本制度の対象であることを証明する住宅証明書等の写し | □ |

※　省エネ及びバリアフリー加算は、「住みたい岩手の家づくり促進事業」による補助です。

詳しくは、県庁建築住宅課（019-629-5934）にお問合せください。

|  |  |
| --- | --- |
| **上記、書類に不備はありませんか？** | □ |
| **本チェックシートは同封されていますか？** | □ |

様式第１‐１号（第５関係）

**改　正　後**

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（新築）交付申請書

　年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築場所 |  |
| 構造・階数・工法 |  | ・ |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量 | うち、県産木材使用数量 | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| ㎥ | ㎥ | ㎥ |
| 延べ面積１㎡当たりの県産木材使用数量 |
| ㎥／㎡ |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| ㎡ | ㎡ | うち、車庫・物置等 |
| ㎡ |
| 着工（予定）年月日 | 　　年　月　日 | 完成(予定)年月日 | 　　年　月　日 |
| 建築業者名 |  |
| 建築業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 借入計画 | 金融機関名 | 支店名 | 電話番号 |
|  |  |  |
| 金融機関融資決定額 | 円 | 金融機関融資申込年月日 | 　　年　月　日 |
| 全返済期間　　年 | 金利方式(該当するものにチェックして下さい。) | 金利 |
| □ | １．当初固定金利型（期間　　年） | ％ |
| □ | ２．全期間固定金利型（フラット35　・　その他） |
| □ | ３．変動金利型 |
| 金融機関との契約日 | 　　年　月　日 | 融資実行日 | 　　年　月　日 |
| 申請項目 | □基本額 | 県産木材使用数量□　５㎥以上～10㎥未満　　　　□10㎥以上～15㎥未満□　15㎥以上～20㎥未満　　　 □20㎥以上 |
| □ＪＡＳ等加算 | □　有　　　　　□　無 |
| □次世代木材利用創出加算 | □　有　　　　　□　無 |
| 注１）県産木材使用数量が５㎥以上の場合に記入してください。注２）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：　　　　　　　　　電話番号：

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　東日本大震災津波による被災の有無

有　　・　　無

３　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

《留意事項》

①　いわて木づかい住宅普及促進事業と住みたい岩手の家づくり促進事業を併用する場合の補助金の合計額は、100万円を超えることができません。

②　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

③　岩手県が実施するいわて木づかい住宅普及促進事業補助金は、東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)がありますが、これら２つの事業で重複して助成は受けられません。なお、生活再建住宅支援事業について、一部の市町村によっては事業化されておりません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　各10万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 生活再建住宅支援事業(り災証明等をお持ちの方が対象となります) | １　補助限度額となる対象工事費は、建設資金又は購入資金の1,460万円を上限とする。ただし、借入額が補助限度額を下回る場合、借入額を上限とする。２　金利は2.0％を上限とする。ただし、借入利率が金利を下回る場合は、借入利率を上限とする。→最大135万円※バリアフリー対応経費最大90万円、県産木材使用経費最大40万円、合計最大130万円の追加あり。 |

　　　年　　月　　日　 【申請者】住所：

氏名：

様式第２‐１号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（新築）

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅を新築するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　自らが居住するための住宅であり、完成後居住すること。２　新築する住宅は木造とすること。３　住宅に使用する木材について、県産木材を５㎥以上使用すること。４　住宅の構造や外観等について建設現場見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。５　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた木造住宅を新築する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。６　東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)に対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　本事業と住みたい岩手の家づくり促進事業における省エネ性能及びバリアフリー性能に係る補助を活用した場合、合計で100万円以上の補助は受けられないことから、交付申請　書及び請求書において、住みたい岩手の家づくり促進事業活用（予定含む。）を申告すること。８　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５‐１号）を添付すること。

　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： |  |
|  | 氏名 | ： |  | 　 |
| 【建築業者】 | 住所 | ： |  |
|  | （本店所在地： |  | ） |
| 名称 | ： |  |
| 代表者氏名 | ： |  | 　 |

様式第３号（第８関係）

年　　　月　　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

様式第４‐１号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（新築）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住所

（電話番号）

　次のとおり住宅建設が完了したので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 年　　月　　日 | 岩木産協第　　‐　号 |
| 　　　　　　　住宅の概要 | 建築場所 |  |
| 構造・階数・工法 |  | ・ |  | ・ |  |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量 | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| ㎥ | ㎥ |
| 延べ面積１㎡当たりの県産木材使用数量 |
| ㎥／㎡ |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| ㎡ | ㎡ | うち、車庫・物置等 |
| ㎡ |
| 着工年月日 | 　　年　月　日 | 事業完了年月日 | 　　年　月　日 |
| 建築業者名 |  |
| 建築業者住所(本店所在地) |  | (電話番号) |
|  |
| 借入計画 | 金融機関名 | 支店名 | 電話番号 |
|  |  |  |
| 金融機関融資決定額 | 円 | 金融機関融資申込年月日 | 　　年　月　日 |
| 全返済期間　　　年 | 金利方式(該当するものにチェックして下さい。) | 金利 |
| □ | １．当初固定金利型（期間　　年） | ％ |
| □ | ２．全期間固定金利型（フラット35　・　その他） |
| □ | ３．変動金利型 |
| 金融機関との契約日 | 　　年　月　日 | 融資実行日 | 　　年　月　日 |
| 申請内容 | □基本額 | 県産木材使用数量□　５㎥以上～10㎥未満　　　　□10㎥以上～15㎥未満□　15㎥以上～20㎥未満　　　 □20㎥以上 |
| □ＪＡＳ等加算 | □　有　　　　□　無 |
| □次世代木材利用創出加算 | □　有　　　　□　無 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 円　　　 |

[申請内容に関する問合せ先]　所属・担当者名：　　　　　　　　　電話番号：

様式第５‐１号（第５及び第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書（新築用）

　いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、新築する住宅における県産木材の利用割合は次のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築主氏名 |  |
| 建築場所 |  |
|  |
| 部位名 | 材　種 | 木材使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量㎥　　　　　　　  | うち、JAS材使用数量及び森林認証材使用数量㎥ | 備考 |
| 軸組類 | 柱 |  |  |  |  |  |
| 梁・桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等) |  |  | 　 |  |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| 床組類 | 火打梁・床束・大引等 |  |  |  |  |  |
| 根太類 |  |  |  |  |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| 小屋組類 | 棟木・母屋・隅木等 |  |  |  |  |  |
| たる木 |  |  |  |  |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| パネル・ツーバイ類 | 壁 |  |  |  |  |  |
| 床 |  |  |  |  |  |
| 屋根 |  |  |  |  |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |
| 合　　計 | ① | ② | ③ |  |
| ㎥ | ㎥ | ㎥ |  |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付のこと。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 |  |
| ２． | 建築業者名 |  |
| ３． | 建設地住所 |  |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 　　年　　月　　日 | ～ | 　　年　　月　　日 |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) |  | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
|  |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

年　　月　　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　　　　年　　月　　日付け　第　　号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 |  | 円 |
| 補助金請求額 | 金 |  | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 |  |
| 支店名 |  |
| 振込口座 | 種別 |  | 番号 |  |
| 口座名義人 |  |
| （ひらがな） |  |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |

様式第１‐１号（第５関係）

全ての様式で、押印は不要です。

**記載例**

いわて木づかい住宅普及促進事業

補助金（新築）交付申請書

令和　５　年　５　月　20　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒　020-8570

様式5-1の合計欄と一致します。

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

（電話番号）019-629-○○○○

　次のとおりいわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けたいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第５の規定に基づき申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築場所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| 構造・階数・工法 | 　木造 | ・ | ２階 | ・ | 軸組 |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量 | うち、県産木材使用数量 | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| 21.4346㎥ | 16.7814㎥ | 10.7104㎥ |
| 延べ面積１㎡当たりの県産木材使用数量 |
| 0.1186㎥／㎡ |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| 161.50㎡ | 141.50㎡ | うち、車庫・物置等 |
| 20.0㎡ |
| 着工（予定）年月日 | 令和５年６月１日 | 完成(予定)年月日 | 令和５年10月31日 |
| 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| 建築業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 借入計画 | 金融機関名 | 支店名 | 電話番号 |
| 株式会社○○銀行 | ○○支店 | ○○○○－○○-○○○○ |
| 金融機関融資決定額 | 30,000,000円 | 金融機関融資申込年月日 | 　令和５年４月15日 |
| 全返済期間35年 | 金利方式(該当するものにチェックして下さい。) | 金利 |
| □ | １．当初固定金利型（期間　　年） | 1.100％ |
| ■ | ２．全期間固定金利型（フラット35　・　その他） |
| □ | ３．変動金利型 |
| 金融機関との契約日 | 　令和５年11月２日 | 融資実行日 | 　令和５年11月25日 |
| 申請項目 | ■基本額 | 県産木材使用数量□　５㎥以上～10㎥未満　　　　□10㎥以上～15㎥未満■　15㎥以上～20㎥未満　　　 □20㎥以上 |
| ■ＪＡＳ等加算 | ■　有　　　　　□　無 |
| ■次世代木材利用創出加算 | ■　有　　　　　□　無 |
| 注１）県産木材使用数量が５㎥以上の場合に記入してください。注２）いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に係る申出書を添付してください。 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

［申請内容に関する問合せ先］所属・担当者：○○工務店・花巻太郎　電話番号：0198-00-0000

金融機関との契約日、融資実行日は、金融機関との金銭消費貸借契約の締結がまだの場合は、空欄でも構いません。

住宅ローンの融資を受けることが証明できる書類（融資証明書、融資仮承認通知書等）を添付してください。

次世代木材利用創出加算を申請する場合には、住居に居住する全ての者が記載された住民票の写しを添付してください。

いわて木づかい住宅普促進事業補助金交付申請に係る申出書

私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付申請に当たり、下記について申し出ます。

１　住みたい岩手の家づくり促進事業活用の有無

　　有　　・　　無　（　有の場合： 省エネ性能　・　バリアフリー性能　）※該当するものに○

２　東日本大震災津波による被災の有無

有　　・　　無

３　他の助成制度活用の有無

有　　・　　無　　（有の場合の補助金名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

《留意事項》

①　いわて木づかい住宅普及促進事業と住みたい岩手の家づくり促進事業を併用する場合の補助金の合計額は、100万円を超えることができません。

②　いわて木づかい住宅普及促進事業は、森林環境譲与税を活用した補助金です。市町村でも森林環境譲与税を財源として地域材の住宅を普及する事業に取り組んでいる場合がありますが、これら財源を同一にした事業について、重複しての補助は受けられません。

③　岩手県が実施するいわて木づかい住宅普及促進事業補助金は、東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)がありますが、これら２つの事業で重複して助成は受けられません。なお、生活再建住宅支援事業について、一部の市町村によっては事業化されておりません。

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 住みたい岩手の家づくり促進事業 | いわて木づかい住宅普及促進事業により県産木材を活用した住宅・リフォーム工事に対し、省エネ基準又はバリアフリー基準を満たした場合　各10万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 補助金の算定方法(新築の場合) |
| 生活再建住宅支援事業(り災証明等をお持ちの方が対象となります) | １　補助限度額となる対象工事費は、建設資金又は購入資金の1,460万円を上限とする。ただし、借入額が補助限度額を下回る場合、借入額を上限とする。２　金利は2.0％を上限とする。ただし、借入利率が金利を下回る場合は、借入利率を上限とする。→最大135万円※バリアフリー対応経費最大90万円、県産木材使用経費最大40万円、合計最大130万円の追加あり。 |

令和　５　年　５　月　20　日　 【申請者】住所：岩手県盛岡市内丸10-1

氏名：　岩手　太郎

様式第２‐１号（第５関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金に関する誓約書（新築）

　私は、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付申請に当たり、次の条件を遵守し、住宅を新築するものであることを誓約します。

|  |
| --- |
| １　自らが居住するための住宅であり、完成後居住すること。２　新築する住宅は木造とすること。３　住宅に使用する木材について、県産木材を５㎥以上使用すること。４　住宅の構造や外観等について建設現場見学会や写真のホームページでの公開など、本事業の目的のために供用すること。５　県内市町村が所管し、森林環境譲与税を財源とした県産木材を用いた木造住宅を新築する場合の掛かり増しに対する補助と重複して補助金申請をしないこと。６　東日本大震災津波による被災者向けの生活再建住宅支援事業(県産木材利用)に対する補助と重複して補助金申請をしないこと。７　本事業と住みたい岩手の家づくり促進事業における省エネ性能及びバリアフリー性能に係る補助を活用した場合、合計で100万円以上の補助は受けられないことから、交付申請　書及び請求書において、住みたい岩手の家づくり促進事業活用（予定含む。）を申告すること。８　住宅の内外において実施する現地確認調査に立会の上、協力すること。 |

※　県産木材使用数量調書（様式第５‐１号）を添付すること。

申請書を提出する際にも、必ず様式５-１号を添付してください。

　　令和　５　年　５　月　20　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 【申請者】 | 住所 | ： | 岩手県盛岡市内丸10-1 |
|  | 氏名 | ： | 岩手　太郎 | 　 |
| 【建築業者】 | 住所 | ： | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 |
|  | （本店所在地： | 上記に同じ | ） |
| 名称 | ： | 株式会社○○工務店 |
| 代表者氏名 | ： | 花巻　次郎 | 　 |

様式第３号（第８関係）

年　　月　　日

　岩手県木材産業協同組合理事長　様

住所

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金変更承認申請書

　　　年　　月　　日付け　第　号で交付決定のあった、いわて木づかい住宅普及促進事業について、次のとおり変更したいので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第（　）の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

１　変更の内容

２　変更の理由

３　添付書類

　　交付申請から変更となった書類を添付すること。

使用する県産木材の使用数量に増減があって補助金の基本額が変更になるときや、ＪＡＳ材の使用数量に増減があって加算額が変更になるときなどの場合は、当該変更承認申請書の提出が必要になります。

速やかに、岩手県木材産業協同組合（019-624-2141）に連絡・相談してください。

様式第４‐１号（第９関係）

いわて木づかい住宅普及促進事業

工事完了報告書（新築）

令和　５　年　11　月　16　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様　　　　　　　　　　　　　　　　〒020-8570

申請者　住所　岩手県盛岡市内丸10-1

完了報告書に添付する様式5-1号の合計欄と一致します。

（電話番号）019-629-○○○○

　次のとおり住宅建設が完了したので、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金交付要綱第９の規定に基づき提出します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 補助金交付決定年月日及び番号 | 令和５年６月３日 | 岩木産協第○○‐○○号 |
| 　　　　　　　住宅の概要 | 建築場所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| 構造・階数・工法 | 木造 | ・ | ２階 | ・ | 軸組 |
| 県産木材使用状況 | 全体使用数量22.1235㎥ | うち、県産木材使用数量 | うち、ＪＡＳ材使用数量及び森林認証材使用数量 |
| 16.0103㎥ | 11.9637㎥ |
| 延べ面積１㎡当たりの県産木材使用数量 |
| 0.1131㎥／㎡ |
| 延べ床面積 | 全体 | 住宅部分 |  |
| 161.50㎡ | 141.50㎡ | うち、車庫・物置等 |
| 20.0㎡ |
| 着工年月日 | 　令和５年６月１日 | 事業完了年月日 | 　令和５年10月31日 |
| 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| 建築業者住所(本店所在地) | 岩手県花巻市○○町○丁目○番○号 | (電話番号) |
| 0198-○○-○○○○ |
| 借入計画 | 金融機関名 | 支店名 | 電話番号 |
| 株式会社○○銀行 | ○○支店 | ○○○○－○○-○○○○ |
| 金融機関融資決定額 | 30,000,000円 | 金融機関融資申込年月日 | 　　令和５年４月15日 |
| 全返済期間　35年 | 金利方式(該当するものにチェックして下さい。) | 金利 |
| □ | １．当初固定金利型（期間　　年） | 1.100％ |
| ■ | ２．全期間固定金利型（フラット35　・　その他） |
| □ | ３．変動金利型 |
| 金融機関との契約日 | 　令和５年11月２日 | 融資実行日 | 　令和５年11月25日 |
| 申請内容 | ■基本額 | 県産木材使用数量□　５㎥以上～10㎥未満　　　　□10㎥以上～15㎥未満■　15㎥以上～20㎥未満　　　 □20㎥以上 |
| ■ＪＡＳ等加算 | ■　有　　　　□　無 |
| ■次世代木材利用創出加算 | ■　有　　　　□　無 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※補助金交付決定額 |
|  | 円　　　 |

［申請内容に関する問合せ先］所属・担当者：○○工務店・花巻太郎　電話番号：0198-00-0000

様式第５‐１号（第５及び第９関係）

申請時の場合

いわて木づかい住宅普及促進事業

県産木材使用数量調書（新築用）

　いわて木づかい住宅普及促進事業補助金の交付を受けるに当たり、新築する住宅における県産木材の利用割合は次のとおりです。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住宅の概要 | 建築主氏名 | 岩手　太郎 |
| 建築場所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
|  |
| 部位名 | 材　種 | 木材使用数量㎥ | うち、県産木材使用数量㎥　　　　　　　  | うち、JAS材使用数量及び森林認証材使用数量㎥ | 備　考 |
| 軸組類 | 柱 | カラマツ | 3.4353 | 3.4353 | 3.4353 |  |
| 梁・桁類(敷桁・軒桁・間仕切桁等) | ○○ | 4.6668 | 4.6668 | 4.6668 |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| 床組類 | 火打梁・床束・大引等 | ○○ | 0.5292 | 0.5292 | 0.5292 |  |
| 根太類 |  |  |  |  |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| 小屋組類 | 棟木・母屋・隅木等 | ○○ | 0.3968 | 0.3968 | 0.3968 |  |
| たる木 |  | 0.9572 |  |  |  |
| その他（小屋束） | ○○ | 0.1918 | 0.1918 | 0.1918 |  |
| パネル・ツーバイ類 | 壁 |  |  |  |  |  |
| 床 | ○○ | 3.696 |  |  |  |
| 屋根 | ○○ | 1.4905 | 1.4905 | 1.4905 |  |
| その他（） |  |  |  |  |  |
| その他 | 間柱、窓台まぐさ、下地材野縁内装（床、壁） | ○○○○○○ | 3.44262.4192○○ | 3.74072.4192○○ |  |  |
| 合　　計 |  | ② |  |  |
| 21.4346㎥ | 16.7814㎥ | 10.7104㎥ |  |

※ 岩手県産材認証推進協議会が実施する、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付のこと。

※ 欄が不足する場合は、欄を追加の上、複数枚とすることも可。

合計欄は、補助金交付申請書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

また、**完了報告書に添付する場合**も、完了報告書の「県産木材使用状況」の欄と一致します。

**完了報告書を提出する際**には、「県産木材」の産地証明制度による証明書を添付してください。

様式第６号（第９関係）

建設現場の現場見学会等実施報告書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １．  | 建築主名 | 岩手　太郎 |
| ２． | 建築業者名 | 株式会社○○工務店 |
| ３． | 建設地住所 | 岩手県盛岡市○○町□□ ○番○号 |
| ４． | 実施内容(該当するものに○を付けてください。) | １．工事過程の現場見学会　　　　　２．完成時の現場見学会 |
| ３．ホームページ等での公開　　　　４．その他 |
| ５． | 公開期間 | 令和５年　11月　５日 | ～ | 令和５年　11月　６日 |
| ６． | 来場者の人数(現場見学会の場合のみ) | 　１５ | 人 |  |
| ７． | 実施状況写真（２枚程度）（又はホームページアドレス及び当該ページをプリントスクリーンしたもの） |
|  |

※１ 公開期間は１日以上とすること。

※２ 公開開始は年度内とすること。ただし、公開終了は次年度でも差支えないものとする。

様式第７号（第９関係）

令和　５　年　11　月　16　日

岩手県木材産業協同組合理事長　様

住　　所　岩手県盛岡市内丸10-1

ふ 　り 　が 　な

氏　　名

いわて木づかい住宅普及促進事業補助金請求書

　令和５年６月３日付け　第○○-○○号で交付決定の通知があった、いわて木づかい住宅普及促進事業補助金について、次のとおり請求します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助金交付決定額 | 金 | ８００，０００ | 円 |
| 補助金請求額 | 金 | ８００，０００ | 円 |
| 振込先 | 金融機関名 | 株式会社○○銀行 |
| 支店名 | ○○支店 |
| 振込口座 | 種別 | 普通 | 番号 | ○○○○○○○ |
| 口座名義人 | 　岩手　太郎 |
| （ひらがな） | 　いわて　たろう |
| ★　口座番号等の確認のため、振込先欄の情報が記載されている部分の通帳の写しを添付してください。【住みたい岩手の家づくり促進事業補助金の申請（予定）】

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 申請予定の有無（該当に〇） |
| 省エネ性能 | 有・無 |
| バリアフリー性能 | 有・無 |

 |
| ※岩手県木材産業協同組合受付欄 | ※確認欄 |
|  | 適　・　否 |